

「“エコアイランド四国”を目指した環境戦略のために」

四国の環境課題のジャンル・主体別対応策（個別事例集）

平成 21 年 5 月

社団法人香川経済同友会

主体 → 四国の環境課題のジャンル・主体別対応策《個別事例マトリクス》

平成21年3月18日

ジャンル ↓

ジャンル	課題	対応策	市民・NPO	企業	地域(市・県)	広域(四国州)	国家	地球
山野	山林の 荒廃	木材や間伐材の利用	・ヒノキで家具・小物作り(長崎)	・木質バイオマス活用プラントが操業(広島) ・間伐材ボイラーを床暖房に活用(おだの匠) ・廃木材用プレス機(山本鉄工所) ・間伐材からバイオエタノールを生成する工場を建設(ジュオン、広島)	・庄原にバイオマス工場、放置間伐材有効利用(広島) ・間伐作業の手伝いで薪を提供(長野)	・みどり豊かでうるおいのある県土づくり条例(香川) ・自然環境保全条例(香川、徳島、高知、愛媛) ・環境白書(香川) ・環境基本条例(徳島) ・生活環境保全条例(徳島) ・林業担い手育成資金利子補給規則(徳島) ・森林公園の設置・管理に関する条例(徳島) ・県営林規則(徳島、高知) ・森林整備事業補助金交付規則(徳島、高知) ・治山事業施行規程(愛媛) ・造林事業補助金交付規程(愛媛) ・県費の補助にかかる林道事業検査規程(愛媛) ・自然環境保全地域の指定(高知) ・林業・木材産業改善資金貸付規則(高知) ・緊急間伐推進条例(高知)		
		セルロースの高度利用・ 広域整備	・水草をバイオ燃料の原料に(滋賀)	・コスモ石油がバイオマス開発ベンチャーに出資 ・国内のバイオマス活用市場の調査((株)富士経済)	・水草から「バイオ燃料」、エタノール生成に成功(滋賀)		・セルロース系バイオエタノールの技術確立事業を 発表(農林水産省)	
	里山の 荒廃	竹炭等の資源活用	・竹林の循環でCO ₂ 削減(京都) ・学生や地区住民が竹林アート(広島)	・竹を使って家畜の飼料などを作る(バンブージャパン)	・伐採した青竹で作品づくり、竹飯作り(香川) ・竹で発電、熱供給、農業用に開発(川崎重工業)	・みどり豊かでうるおいのある県土づくり条例(香川) ・自然環境保全条例(香川) ・環境白書(香川) ・自然環境保全条例(徳島) ・環境基本条例(徳島)		
		竹林伐採隊	・桜の名所復活にむけて竹伐採(山口) ・天王山で竹林を伐採(大阪)	・安芸津町商工会青年部による竹伐採 ボランティア(広島) ・住民グループ「竹林ボランティア柳井」 ・「竹綿」の量産装置	・休耕田に花を、荒れた山林に手を入れる(広島)			
		竹利用技術開発	・竹を原料にしたハンパレーン(愛知県産業技術研究 所)	・地域の竹資源を活用した建築ボードの開発(森林総合研究所) ・竹で発電(川崎重工業)	・竹筋コンクリートの開発(大分大学) ・竹材からなる自己接着ボード、マット等の研究(愛知教育大学)			
		セルロースの高度利用・ 広域整備	・水草をバイオ燃料の原料に(滋賀)	・コスモ石油がバイオマス開発ベンチャーに出資 ・国内のバイオマス活用市場の調査((株)富士経済)	・水草から「バイオ燃料」、エタノール生成に成功(滋賀)		・セルロース系バイオエタノールの技術確立事業を 発表(農林水産省)	
		木からのバイオマス開発		・バイオマスボイラー営業開始(日本製紙)				
森林保全、植林		・シャープ、オムロンなど森林保全に取り組み ・キリン、鳥取県の進める企業の森林保全事業に参画 ・カラリオプリンタ用純正用紙、森林の持続可能性に配慮した紙製 品の生産・販売を実施 ・切ったら植林(安成工務店)	・「森林税」延長を可決(高知県)		・二酸化炭素の国際的な排出量取引市場 を活用する新たな事業 ・サミットで間伐材割りばし使用			
補助施策	・NPOによる里山管理(奈良) ・環境緑化表彰(山梨) ・神奈川地域社会事業賞	・生物多様性保全のための里山保全制度 に関する研究(環境研究部)	・里山の活用や大切さを学ぶ「森の寺子屋」事業(富山) ・里山を舞台に廃校ファロシカ開始(新潟) ・森林づくり県民税を活用した施策(長野) ・保全施策およびゾーニング(東京)					
田畑	農業	地産地消・有機農業	・安心求めて産地直売所—旬の農産物安く、大型駐 車場で広がる商圏(和歌山) ・食の安全と地産地消を推進(山村さん) ・エネルギーも地産地消(宮城) ・新鮮野菜で町活性化、住民とJA共催(三重) ・有機野菜プリン(大塚ファーム)	・地産地消にこだわった宿泊プランを発売(農協観光) ・地産地消推進モデル事業の公募を開始(アグリビジネスセン ター) ・環境戦略を語る(ワタミ) ・地産地消のとらつき(セブン&アイ.pdf)	・地産地消のお弁当メニュー試作・販売(滋賀) ・地元食材の普及に県、サポロビールと協定(福井) ・地産地消の取り組み経過と今後の課題(香川大学.pdf) ・取り組み事例(全国.pdf)	・地産地消に関するアンケート(中国四国農政局.pdf)	・地産地消仕事を農水省が初募集 ・道産有機野菜を台湾へ本格輸出 ・制度(農林水産省.pdf 1~9)	・地産地消は、食料増産、エコに貢献(気候 変動東京会議) ・アメリカに見る地産地消システムの開発
		有機農産物の活用	・伊賀・熊野の取り組み(三重) ・安心と安全を求めて(千葉)	・カスミ、有機食材を拡充 設置店舗を倍増、ネットで販売も				
	地産地消・有機農業 大規模農地化の推進			・農業、圧倒的な規模拡大を(北海道)		・制度(農林水産省1~4)		
海・川	海岸線の 整備	生活排水浄化	・アステカ文明の農法による水質浄化 実験(兵庫)		・小学生が水質の汚濁度を実験で学ぶ(岡山) ・海の生き物で水浄化を実験(横浜) ・カキで東京湾を浄化する実験(東京) ・路面の汚濁物質の浄化方法 (滋賀.pdf)			・新安郡(韓国) 合成洗剤使用ゼロに挑戦
		企業廃水浄化	・アステカ文明の農法による水質浄化 実験(兵庫)	・汚水浄化プラント開発(ヒューエンス) ・安価な浄化処理施設の開発開発 (梅加工業者) ・廃水処理機能の強化(キンビハレッジ、 ココラシステム、サントリーなど) ・日揮が中国の水処理事業 に参入		・生活環境の保全に関する条例(香川) ・ふるさと香川の水環境をみんなで守り育てる条例 (香川) ・環境基本条例(香川) ・海岸管理規制(香川) ・自然海浜保全条例(香川) ・環境基本条例(徳島) ・海岸法施行条例(徳島) ・海岸の保全区域指定等(愛媛) ・海を管理する条例(愛媛) ・清潔で美しい高知県をつくる条例(高知) ・清流保全条例(高知)		
		海岸線の清掃	・ダイバーの海底清掃(神奈川) ・ボランティア団体による清掃(静岡、千葉) ・高校生によるクリーン作戦(兵庫) ・海ごみサミット(三重)	・ボランティアで海岸を清掃(三重) ・商工信用組合でつくる親ばく団体が清掃(静岡)	・サーファーらが清掃(NPOが支援:神奈川)			
		藻場の再生	・高校生が漁港で海底にアマモ定植(富山) ・小学生がアマモ育苗床作り(兵庫) ・アマモを再生させるイベント(鳥取) (NPO主体、小学生参加) ・ハチの干潟の保全を世界に訴える(広島) ・海洋高校、藻定値(富山)		・「磯焼け」から藻場守り、再生に向け実験(三重) ・海砂採取禁止で藻場回復傾向(岡山)	・瀬戸内海を「里海」に・13府県18市首長が総会		
		広域条例の整備			・エコツーリズム推進協議会でサコ保安全に 取り組む(沖縄)		・自然海浜の保全 (瀬戸内海部会.pdf)	

ジャンル	課題	対応策	市民・NPO	企業	地域(市・県)	広域(四国州)	国家	地球
海・河川	ため池の荒廃	親水利用	・水辺空間を核に魅力ある地域づくりの推進(兵庫) ・ため池を人と自然が共生できる公園にする取り組み(愛知)		・ため池の保全活動への支援をスタート(滋賀) ・平地林の再生(埼玉.pdf) ・環境基本計画の考え方(かがわ水と緑の財団.pdf) ・施策の状況	・香川県生活環境の保全に関する条例 ・ふるさと香川の水環境をみんなで守り育てる条例 ・環境基本条例(香川) ・海岸管理規制(香川)		
		順次改修		・侵食防止と生態系の保全を併せ持つストーンネット工法(環境工学(株))	・コンクリート式の総合ため池建設(兵庫) ・県土の保全に関する計画(広島.pdf) ・防災上危険な小規模ため池の機能を廃止(香川)			
		ネットワーク化	・ため池間での水融通による水位調整(滋賀)		・住民参加によるため池環境づくりワークショップ(大阪.pdf) ・農地・水路・ため池をみんなで守ろう(千葉)			
		自主水源としての活用				・危機管理の体制の充実・強化(香川)		
河川	生活排水浄化	生活排水浄化	・小学生がEM菌団子を投入、清掃活動(熊本)	・金属の粉末を使った湖の浄化(長野) ・全国清涼飲料工業会会員企業の取り組み ・水耕植物を用いた排水浄化システム(APEC.pdf)	・生活排水路の浄化施設でハイブリッド発電システムを採用(茨城) ・地域住民と連携し豊かな川づくり(埼玉) ・下水道整備(沖縄) ・公共下水の整備、うどん屋からの排水の洗浄方法の検討(香川)	・生活環境の保全に関する条例(香川) ・ふるさと香川の水環境をみんなで守り育てる条例(香川) ・環境基本条例(香川) ・河川管理規則(香川)・自然海浜保全条例(香川県) ・環境白書(香川) ・環境基本計画(徳島) ・生活環境保全条例(徳島) ・河川法施策条例(徳島、愛媛) ・2級河川の指定など(徳島) ・清流保全条例(高知) ・水質汚濁にかんする環境基準の水質類型の指定(高知)	・水の浄化を目指し人工湿地の整備(広島)	・海外の下水・排水処理事例.pdf
		企業廃水浄化		・汚水浄化プラント開発(ヒューエンス) ・膜分離活性汚泥法による工場廃水処理(クボタ) ・自然界の鉱物を使い環境浄化(ソフィア)				・排水処理関連の事例.pdf ・健全な水循環系の構築.pdf ・小規模事業場向けの排水処理技術((株)セイイ)
		親水利用			・ウォーターフロント再整備構想(兵庫) ・あつぎの親水施設(神奈川) ・親水施設における増水の危険度をマップに(福島) ・中之島公園を水上公園に、リバーパーク(大阪) ・香川県の親水施設 ・東京都における親水水路(pdf) ・江東区内新水公園における親水性の研究(pdf) ・足羽川河川空間活用促進懇談会(福井.pdf)	・みどり豊かでうらおいのある県土づくり条例(香川)		・ドイツでのピートネットワークの調査報告(pdf) ・世界の水辺事例
		広域条例の整備			・地域団体に助成(広島)			・水循環回復行動の取り組み事例(pdf)
		河川敷の清掃	・ボランティアによる清掃(岐阜) ・ゴミゼロ大会で一斉清掃(愛知) ・梅田川ふれあいグリーン作戦2008(愛知)	・県と協定を結び、美化活動に積極参加(高知)				
		河川敷の清掃隊	・遠賀川流域住民の会(福岡県) ・福江商工会議所青年部(長崎) ・矢作古川を美しくする会(愛知) ・福山北ロータリークラブ(広島)	・企業市民としての社会貢献活動(シャープ.pdf)				
都市空間	公園・街路	緑化・花いっぱい			・花いっぱい運動(長野) ・花いっぱい運動の取り組み(長野) ・花いっぱい運動(東京都) ・花いっぱい運動(岡山) ・第51回全日本花いっぱい(金沢.pdf) ・大阪府花とみどりの街づくりモデル事業.pdf			
		屋上緑化・緑地確保	・壁面緑化で3度の冷却効果(広島)	・土を使わない苗床を開発、屋上緑化に(サントリー) ・屋上緑化用植物の品種改良に成功(アサハラダイスパーク) ・遮熱塗料、総合評価でトップに(ミラクール)	・御開帳に合わせ長野駅前を緑化(長野) ・屋上緑化の野菜を収穫(京都) ・都市部の緑化、県が指針策定へ(長野) ・市庁舎前を緑化(京都) ・水都再生、期待される民の力(大阪)			
		緑化運動の推進	・緑化の推進(材)やまぐち農林振興公社		・緑化推進委の賛助会員急増 ・沖縄県の緑化運動(pdfもあり) ・平成20年 春季緑化運動推進要領(三重)			
		コンパクトシティ 公共交通の整備(LRT)	・LRTや新駅設置、東駿河湾まちづくり研が構想(静岡) ・全天候型のカフェ整備へ(富山) ・街なか産直市にぎわい創出(青森) ・自転車を生かしたまちづくり(富山)	・原油価格高騰と省エネルギー社会(富士通総研)	・LRTの導入による富山の新たな都市創り(富山) ・LRTシンポジウム(大阪) ・なぜ今LRT(香川) ・広域自治体とコンパクト都市計画(早稲田大学.pdf) ・LRT導入による夜の中心市街地活性化(栃木.pdf) ・転換期を迎える都市圏の動向と都市整備の新展開(鳥取大)	・LRT導入支援(富山)		

ジャンル	問題	対応策	市民・NPO	企業	地域(市・県)	広域(四国州)	国家	地球	
ゴミ	産廃の不法投棄	モラル向上、教育	・産道で清掃活動(香川県産業廃棄物協会) ・学祭売上の1%を植樹活動に寄付(仁愛大学)	・リサイクル料金値下げ(大阪リサイクル事業協同組合) ・廃棄物調査コンサルティング(株)環境管理センター	・不法投棄跡地利用のアイデア募集(青森県) ・水質日本一奪回(福島県) ・廃棄処分場計画中止(青森) ・東京都の取組 ・青森・岩手の県境不法投棄除去事業 ・不法投棄監視(富山県)	・産業廃棄物処理施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例施行規則(香川県) ・における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例(香川県) ・産業廃棄物処理業者の優良性の判断に係る評価制度要綱(愛媛県) ・廃棄物監視員設置規程(高知県)	・フロンテレビのリサイクル(東北経済産業局) ・食、土壌汚染深刻化(東京都) ・ゴミの輸出(先進国から途上国へ) ・廃船解体の問題 ・西宮の環境教育(兵庫県)	・産廃埋立地が野鳥の楽園に(大阪府)	
		コンプライアンス		・ゴミ有料が背景(三重県) ・産廃を農業土壌材に(砂原組) ・県外産廃の指示要綱改正(栃木県) ・完全リサイクルのコンクリ(東京大学) ・ホテルの取組(日光金谷ホテル)					
		広域条例				・資源ごみ持ち去り(宮城県) ・家庭ごみ有料化(山形県) ・処分場、県が支援策検討へ(三重県) ・路上喫煙に罰金(新潟県) ・汚泥処理センター破産(青森県) ・不法投棄の情報提供協定(茨城県)		・建設産廃の再利用方針改訂(国交省)	
ゴミ減らし	過剰包装防止	・ごみ減量実験(神戸大生ら)	・包装箱の小型化(東芝)	・容器包装ごみ量をわかりやすく(京都府) ・家庭の不用品譲ります(鳥取県) ・有料化でゴミ増加(北海道)	・廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則(香川県) ・環境美化の促進に関する条例(香川県) ・使用済自動車の再資源化等に関する法律施行細則(愛媛県)			・中国の取組(pdf)	
	省資源設計		・ローソン省資源店舗(広島県) ・エコオフィス認定(青森県) ・省エネ熱電材料の開発(岐阜大教授ら) ・タイヤがワットデザイン賞(日本タイヤ) ・高架橋省資源化(三井住友建設) ・自動車省資源化(藤森環境経営研究所.pdf)				・完全リサイクルのコンクリ開発		
	コンポストリサイクル バイオマス	・バイオマスプラント見学(北海道) ・エネルギーも地産地消(宮城県) ・循環生活のすすめ(オーストラリア) ・粗悪品流通(東京都) ・廃油リサイクル(東京都) ・家庭の本をリサイクル(東京都)	・バイオマス活用に商機(産学官連携の協議会) ・コスモ石油、バイオマス開発に投資 ・高難燃性のバイオマスプラを開発(東レ、キヤノン) ・ヨシのバイオマス(東北大学) ・放置間伐材のバイオマス工場新設(広島県) ・微生物からバイオディーゼルの開発(山梨大学) ・来月からテレビのリサイクル料金値下げ(大阪リサイクル事業協組) ・CRSで不要服のリサイクル(日本ランスエント) ・廃家電の仕分け指針(小売事業者向け) ・新日鉄と神鋼がリサイクルで合併 ・製鉄所の粉塵リサイクル ・製鉄ガスト副産物のリサイクル(新日本製鐵) ・紳士スーツを回収(東急百貨店) ・廃ゴムを油と炭に ・バイオマスボイラー(日本製紙旭川工場) ・国内CDMをコンサルバイオマスボイラー導入提案(リサイクルワン) ・セルロース系バイオマス(コスモ石油) ・もみ殻で固形燃料作る(因島) ・建築廃材活用のボイラー稼働へ(赤平製紙)	・バイオディーゼルの回収車(神奈川) ・生ゴミ機購入に市が補助(静岡) ・バイオスタック(岡山) ・バイオマス事業計画(岡山) ・バイオマス構想(福島) ・地域資源の活用提案(山形) ・水草からバイオ燃料(滋賀) ・焼却、埋立無し(福岡) ・3市1町合同でリサイクルセンター(山形) ・ゴミ減量・資源化の現状(神奈川) ・入れ歯のリサイクル(埼玉県) ・紙おむつのリサイクル(福岡) ・リサイクルの意識向上(香川) ・バイオマスの現状学(静岡) ・生ゴミ堆肥化施設の建設(長野) ・バイオマス事業計画(岡山) ・バイオマス工場、放置間伐材(広島)	・産学官でバイオマス活用案を探る(中四国)	・バイオマス活用市場を調査(富士経済) ・自動車リサイクル(東北大と中国・上海交通大) ・携帯リサイクル(東京) ・ASEANのリサイクルを支援(経済産業省) ・家電リサイクル法(環境省と経済産業省) ・3R検定(3R検定実行委員会) ・バイオ燃料利用促進へ(日本政府)	・中国に流れるペットボトル ・バイオ燃料の最先端(横浜) ・バイオ燃料見直し(国連食糧農業機関)		
	マイバックスの利用		・一部売り上げ高知の森林保全に(ハート) ・レジ袋有料化(山形市内の百貨店) ・ローソン、エコバック配布 ・コンビニ業界、東京・杉並区と連携しレジ袋削減 ・マイバックスの利用促進(イオン)	・益子町マイバック作成(栃木) ・買い物の際にはマイバックを(沖縄県)					
	食品残渣の飼料化	・ミミズに生ゴミ(和歌山) ・生ゴミを堆肥に(京都)	・食品ごみで堆肥を生産(ユニー、サンクス) ・まちの生ゴミが堆肥に(千成産業(株)) ・液体飼料化リサイクル(ファミリーマート) ・茶殻を飼料化(株)伊藤園 ・食品廃棄物の飼料化の枠組みづくり(セブンイレブン.pdf) ・とんこつラーメンから生まれたリサイクル肥料(福岡)	・ごみ処理機稼働順調(長野) ・BDF事業(三次)(広島)					
	「分別」の再検討	・ごみの減量に関する世論調査(青森) ・ごみ分別のキャラクター(兵庫) ・ごみ置き場アート化(東京)		・分別収集を検討(大阪府堺市) ・上勝町の取組(徳島) ・容器包装分別徹底(宮城) ・ごみ有料化意見聴取会(長野) ・分別細分化説明会(京都) ・リサイクル回収開始(石垣島) ・リサイクル回収2週目(石垣島)					
	レジ袋の有料化			・レジ袋有料化(広島) ・マイバック運動で協定(三重) ・レジ袋有料化、県内自治体初(岡山) ・全国でのレジ袋削減取組状況 ・レジ袋有料化、14店舗で実施(福井県)				・レジ袋の有料化(北京)	
瓶・ペットボトルのデポジット制	・学園祭でリユース食器(山梨) ・地域祭でデポジット式リユース食器(神奈川) ・ペットボトルと瓶		・島内での缶デポジット(静岡)		・ペットボトルリユース実証実験(環境省) ・容器包装のリユース・デポジット等利用に関する研究(pdf) ・諸外国での導入事例 ・割引券デポジット ・ドイツの強制デポジット制度(pdf)				

ジャンル	問題	対応策	市民・NPO	企業	地域(市・県)	広域(四国州)	国家	地球	
水	水不足	節水	・入れすぎストップ!バス・プザー(香川)	・リサイクル材が野菜栽培の節水に有効(鳥取) ・「リモデル」実例を展示(TOTO,DAIKEN,YKKAP) ・水に流さない!? 節水トイレ(東京) ・洗浄水リサイクル節水小便器(東京.pdf)	・節水への取り組み(大分) ・家庭内の水循環(三菱総合研究所) ・くまもとウォーターライフ(熊本)	・水質汚濁防止法の規定による化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画の決定(香川) ・生活環境の保全に関する条例(香川) ・ふるさと香川の水環境をみんなで守り育てる条例(香川) ・環境基本条例(香川) ・海岸管理規制(香川) ・環境基本条例(徳島) ・環境基本計画(徳島) ・生活環境保全条例(徳島)			
		広域管理		・流域管理のためのモニタリングソリューション(日立グループ)	・地下水保全(山梨県) ・水源の里条例制度(京都) ・水道広域化の施設設備(岩手.pdf) ・岐阜県における水道事業(岐阜.pdf) ・雨水対策(香川)		・水・物質循環の健全化に向けた流域管理のあり方(国土交通省) ・今までの水の広域化について(厚生労働省)	・海外における水問題の適応策	
		法改正		・改正水道法と水道事業におけるPFI(潮技術コンサル)					
		個人の関心	・くまもと水検定認定(熊本) ・水道事業への意見、要望(千葉)						
		自主水源の確保				・自己水源の確保再検討(香川) ・井戸水の水質検査(香川)			
		水の循環利用		・水のサステナビリティの実現に向けて(サントリー) ・新千歳空港の雪を夏の冷房に利用へ(国土交通省東京航空局) ・水資源管理プロジェクトの推進(コカ・コーラシステム) ・雨水の循環と利用(UR都市機構.pdf)	・水循環保全基本計画(宮城.pdf)		・地球水循環変動に対する国際社会の取り組み		
		海水の淡水化施策	・大型海水淡水化プラント向け逆浸透膜の受注(TORAY) ・海水や汚水の淡水化(テクノサイエンス事業部) ・分離膜支持体紙、水だけを通す極小の穴(阿波製紙:徳島)	・海水淡水化施設(沖縄) ・小呂島地区簡易水道事業(海水淡水化施設:福岡)	・海水淡水化の現状と原子力利用の課題(日本原子力産業協会)	・アルジェリアで海水の淡水化事業開始(GE) ・ドバイに発電・海水の淡水化プラント ・発電設備の廃熱を海水の淡水化に利用(アメリカ)			
空気	CO2増加	住宅ソーラー		・シリコン半導体を利用したソーラー発電(タインホーム) ・融資が受けられるソーラー住宅システム(シャープ)		・自然環境保全条例(香川、徳島、高知、愛媛) ・みどり豊かでうるおいのある県土づくり条例(香川)		・エコ住宅の建築技術を競うコンパ開催(ワシントン)	
		敷地緑化			・敷地緑化率の最低限度を求める土地利用ルール(国土交通省) ・茅野市景観計画策定へ始動(長野) ・環境へ配慮した取り組みに費用を一部補助(大阪府)				
		自然エネルギーの利用	・雪冷房を利用した省電力型データセンター(室蘭工業大学) ・アルミ造りの戸建て住宅の開発(石川)	・自然エネルギーを用いた赤十字病院(栃木) ・エコ価値をグリーン電力証書で取引(横浜ゴム) ・ハイブリッド発電システムの採用(つくば市) ・NTT-グリーン有限責任事業組合活動開始(NTTグループ) ・グリーン電力証書を利用したゴルフツアー(京セラ等) ・利益より環境への負荷を重視(エコテック)	・自然エネルギーの自給率100%(北海道) ・グリーンエネルギー利用拡大セミナー開催(札幌) ・農業分野の温室効果ガス削減を学ぶ公開セミナー(岡山) ・自然エネルギーを活用した校舎に改修(名古屋) ・グリーン電力価値を企業に売却(熊本)	・原発利用率7割なら新增設18基必要(資源エネルギー庁) ・太陽光発電補助制度の導入(経済省)	・カーボンオフセット実施(東京)		
		森林整備	・農家や漁師が森林整備(新潟) ・「利根川源流森林整備隊」の結団(群馬) ・森林ボランティア1日講座(福岡) ・森林整備の体験作業等ができる(群馬) ・「おかしな森」がオープン(長野) ・育樹祭で森林の手入れ(長野) ・森林整備をすすめる森林ツアー(長野) ・里山整備をし教育の場として小学生に開放(岩手) ・流域住民らが植樹(岐阜)	・サントリーが森林整備の協定を締結(山梨) ・森づくり、東芝が支援 ・日立建機、林業機械でカーボンオフセット活動を開始 ・豊かな森づくりを東芝が支援(兵庫) ・原生熱帯林保全プログラム開始(セブン&アイ)	・飯田市とゴルフツアー機構、森林整備で協力 ・森林整備によるCO2吸収量を温室効果ガス削減量に換算(香川) ・林業労働者が増加(秋田) ・森林整備作業の講習会を開催(長野) ・森林環境税を活用した里山整備(栃木) ・「森林づくり」現地視察(長野) ・私有林間伐に補助(岡山)	・全国森林計画を決定(政府) ・温暖化防止にむけて林野庁が森林整備を強化			
		「一律削減」ではなく「効率化」を 徒歩・自転車利用			・推進フォーラムや庁舎壁面緑化も(神奈川) ・ゴーヤーの架け橋プロジェクト(沖縄) ・成長記録(すぎなみ環境情報館) ・社会実験:CO2減へ、サイトを開設(兵庫) ・ノーマイカー通勤(栃木) ・自転車利用への転換によるCO2削減見込み量(pdf) ・環境的視点からの交通施策について(pdf) ・環境モデル都市提案書(松山.pdf)		・徒歩と自転車の街づくりコンテスト(ドイツ)		
		モーダルシフト		・エコシップ・モーダルシフト優良事業者として表彰(ニチレイフーズ、ロジステイクス・プランナー) ・「エコシップマーク」の初認定に長距離フェリーのシフト目立つ ・太陽光大型船(日本郵船と新日石) ・クール宅急便でモーダルシフトをテスト運用 ・モーダルシフトの拡大強化(ヤマト.pdf) ・モーダルシフト等でCO2排出量削減(関東運輸局.pdf)					
		緑のカーテン(ゴーヤ)			・推進フォーラムや庁舎壁面緑化も(神奈川) ・ゴーヤーの架け橋プロジェクト(沖縄) ・成長記録(すぎなみ環境情報館)				
		法整備							
		植林							
		CSR活動(植林)				・企業のCSR活動がエコなカードゲームに			

ジャンル	問題	対応策	市民・NPO	企業	地域(市・県)	広域(四国州)	国家	地球
生物・資源	省エネルギー	節約	・CO ₂ 削減効果と家計節約効果の事例(環境省.pdf) ・温暖化対策に関する市民協働 取り組み事例(各県の事例.pdf)	・企業内の環境教育(山梨)		・新エネルギー導入実行計画(香川) ・地球環境保全行動指針(香川) ・環境基本条例(徳島、高知) ・生活環境保全条例(徳島) ・地域新エネルギービジョン(愛媛)		
	小水力発電			・中小規模水力発電所8カ所建設へ(越企業)	・西部2カ所で建設、県予算に計画策定費(富山) ・小規模水力発電計画を説明(愛知) ・下水処理水で発電、水車開発し実験(静岡) ・水力エネルギーの本格利用へ始動(経済産業省、NEDO) ・森林税導入に意欲、新エネルギー開発も(山梨) ・駒ヶ根市3カ年実施計画(長野) ・小水力発電(沖縄) ・小水力発電の推進(pdf)			・クリーン開発メカニズム(CDM)事業の状況 ・EUが途上国の再生可能エネルギー事業 等を支援へ
	代替エネルギー開発	・四国EVチャレンジ	・太陽光発電システムを応用した国際協力事業の推進(pdf)・新エ ネルギー導入促進事業2008(NEDO.pdf)	・新エネルギー導入のための主な支援制度(香川)		・新エネルギーに対する助成制度 ・新エネルギー・省エネルギー非営利活動 促進事業	・沿岸産油国がクリーンエネルギー開発に 力を	
	住宅ソーラー	・エコロジー団地(ドイツ)	・京セラの取り組み ・ソーラーエネルギー技術(京セラ.pdf)	・自治体による太陽光発電システム普及助成(香川) ・新エネルギーシステム導入促進費補助事業(愛知.pdf)		・太陽光発電の補助制度(経済産業省) ・ソーラー発電に対する公的助成策		
	バイオマス	・市民グループによる廃食用油活用(京都)	・共同開発動向(キャノンと東レ) ・バイオマス利用技術の動向(pdf) ・バイオマスエネルギーの高度利用技術(三菱重工.pdf)	・バイオマスタウン(岡山) ・バイオディーゼル燃料利用(京都) ・四国のバイオマスエネルギー導入状況		・農林漁業バイオ燃料法(農水省) ・国内・地域の動向 ・バイオマス白書2008	・世界のバイオマス利用状況	
	太陽光	・太陽光発電への取り組み(北海道)	・太陽光発電用「屋根」を賃貸(不動産開発会社プロシス) ・太陽光発電パネルを東京駅ホーム屋根に(JR東日本) ・太陽光を利用したLED照明灯の省エネ化研究(東予産業と愛媛 大) ・電力会社の新たな環境対策(四国電力) ・太陽電池セル工場(三菱電機) ・ソーラーパネルを搭載したケータイ(AU)	・太陽光発電に関する取り組み(高知) ・国内最大級の太陽光発電所建設(神奈川) ・メガソーラー発電の設置概要(神奈川.pdf) ・小さな風力と太陽光の発電装置の共同開発研究(洛陽工と 地元企業)		・太陽光発電の補助制度	・窓で太陽光発電する技術 (マサチューセッツ工科大学)	
	バイオエタノール 政策反対		・三菱UFJ信託銀行の調査(pdf)	・沖縄・宮古島の場合(pdf)		・バイオエタノール利用の現在と未来(pdf) ・米国学術研究会議のバイオエタノールに 対する見解 ・バイオ燃料の賛否をめぐって 対立する米 国の農業団体(pdf) ・バイオ燃料の今後のあり方について(pdf) ・米国のバイオエタノールの問題点(pdf)		
	省エネ製品の利用	・電球型蛍光灯を割引販売/CO ₂ 削減へ横浜のNPO 法人が温暖化対策	・「環境と意識と行動」に関する調査 ・寒冷地向けパッケージエアコンが賞を受賞(日立)	・四国中央市環境基本計画(愛媛)		・省エネ商品購入でポイント(環境省) ・グリーン・ニューディール(政府)	・世界の省エネルギーへの取組状況 (NEDO)	
	低燃費車の開発	・団塊世代の低公害車に対する関心(トヨタ) ・エコ通勤の取り組み(愛知:調べ.pdf)	・トヨタのハイブリッド車販売について ・電気自動車の支える電池技術(三菱自動車と富士重工) ・NEDOの政策動向について ・次世代を担う自動車技術の動向(pdf) ・高効率・超低公害天然ガス自動車の技術開発について(いすゞ 自動車.pdf)	・エコ車普及のための取り組み(京都) ・環境に関する法律・条例等の動向(東京)		・自動車グリーン税制の軽減 対象自動車一覧(国土交通省) ・京都議定書目標達成に向け た日本の取り組み	・米GM、低燃費車へのシフト	
	光源にLEDを利用		・LED一般照明に参入(豊田合成) ・白熱電球用のソケット対応可の電球型LEDランプ、サンプル出 荷開始(クオライティング) ・LED使用、32V型液晶を試作(ビクター)				・白熱球をLEDに無料交換(ロンドン)	
	風力・地熱		・Googleが地熱発電技術に1025万ドルを投資 ・岩手県葛根田の地熱貯留層(日本重化学工業)	・風力の国内プロジェクト事例 ・環境モデル都市提案書(高知県橋原.pdf) ・風力発電で地産地消エネルギー	・風力発電の推進 のための四国四県 共同ビジョン概要(pdf)	・地熱エネルギーの開発・ 利用の推進に関する提言(pdf) ・日本のエネルギーについて(pdf) ・日本の地熱資源と地熱発電(MHTML)	・地熱を活用した公園(中国)	
	木質バイオマス農業		・木質バイオマスを発電燃料に(やまがたグリーンパワー) ・木質バイオマス燃料追い風 ・バイオマスエネルギーの高度利用技術(三菱重工.pdf)	・木質バイオマスでコージェネ(E&S SYSTEM) ・バイオマスタウン:津山市、県内4番目の認定(岡山) ・四国の導入状況 ・バイオマス活用技術の動向(pdf)		・農林漁業バイオ燃料法、施行 ・バイオマス白書2008		
	夏のクールビズ 冬のウォームビズ	・環境啓発ポスター「エコするじゃん」作製(山梨)	・ウォームビズ&クールビズ対応について(東洋紡.pdf)					
	グリーンファント	・きょうとグリーンファントについて ・北海道グリーンファント						
LRT・カーシェアリング	・民間主導でのLRT実現に向けて(pdf) ・市民からの政策提言(北海道.pdf)	・ドイツのダイムラー社、カーシェアリングの実証試験 ・営業車をカーシェアリング(コクヨ) ・カーシェアリング事業がグッドデザイン賞に受賞(オリックス) ・LRT導入のための取り組み(神奈川県)	・香川県のLRT事業 ・LRT事業に関する運営方式(沖縄) ・LRT整備と連携したEST取り組み(富山.pdf)		・LRT導入へ新法案(国土交通省) ・LRT導入支援	・世界の最新LRT普及状況と日本への 適応可能性に関する研究(pdf)		
モーダルシフト		・大型業務用機器のモーダルシフトを推進(三洋) ・モーダルシフトの優良事業者を公表(物流連) ・モーダルシフト化率の動向分析(pdf) ・各企業のモーダルシフト状況(pdf1~3)			・国土交通白書によるモーダル シフト化率の推計と動向分析(pdf)			

ジャンル	課題	対応策	市民・NPO	企業	地域(市・県)	広域(四国州)	国家	地球	
生物・資源	食料自給率	節約	・捨てられる食品を施設などに配達(北海道) ・生ゴミ減量(仙台) ・弁当箱、水筒売り上げ増加(富山)	・100円コンビニ拡大(ローソン)		・農業改良資金貸付規則(香川) ・農業改良資金貸付規則(愛媛) ・農業近代化資金利子補給規則(高知)			
		農商工連携			・地域の自立的発展に向けた農商工連携促進報告書(九州) ・地方での事業展開(北海道.pdf)	・地域ブランド事例(pdf) ・農商工連携ハンドブック発行(四国経済産業局)		・農商工連携88選(農林水産省・経済産業省.pdf) ・農商工等連携促進法について(pdf)	
		農村風景の保存	・農村風景写真コンクール受賞(山梨) ・古民家風の宿泊施設(岐阜) ・郷愁誘う農村風景(岐阜)		・農村風景の復元(宮城.pdf) ・むら景観コンテスト(京都、岩手、富山、新潟、群馬、三重)	・景観への取組(四国4県.pdf) ・中山間地域活性化資金利子補給規則(高知)	・田園空間整備事業について	・ヨーロッパの景観規制制度(pdf) ・エコシカルパーク	
		1次産業活性化		・関西、地方圏の課題(日本総合研究所.pdf)	・企業育成ファンドを通じて(愛媛.pdf)	・農業経営負担軽減支援資金利子補給規則(高知)	・農地改革 企業の賃借「自由」に担い手集積促進(農水省)		
		大規模農地化			・農地集約モデル地区(山梨) ・しまね産業活性化戦略(島根.pdf) ・遊林農地活用事例集(千葉.pdf)	・農地情報の整備、活用に向けた取組(農林水産省.pdf)			
		地産地消	・地産地消の取組経過と課題(香川大.pdf)	・地産地消こだわり宿泊プラン(農協観光) ・地産地消商品(セブン&アイ.pdf) ・地産地消推進モデル事業の公募を開始(日本商工会議所MHTML)	・地産地消メニュー(滋賀) ・地元食材の普及に企業と協定(福井) ・取り組み事例(香川.pdf) ・学校給食への地場農産物の利用拡大に向けて(生産局技術普及課.pdf) ・地産地消アンケート(中国四国農政局)	・地産地消仕事人(徳島) ・事業所での地産地消(農林水産省.pdf) ・地産地消に関する意識・意向調査(pdf) ・国庫補助事業を活用した地産地消の取組(pdf) ・地産地消に関する情報(農林水産省MHTML)	・気候変動東京会議 ・アメリカの地産地消		
その他	低環境負荷商品の購入	積極購入	・マイ箸、拡大するエコグッズ市 ・エコに関する買い替え行動調査(ブランド総合研究所)	・環境配慮型商品の販促(コイズミファニテック) ・環境負荷の少ない製品および技術開発(大塚製薬.pdf) ・住友林業における環境負荷低減の取り組み	・電力のグリーン購入制度(神奈川.pdf) ・環境配慮型社会への転換(神奈川.pdf)	・エコオフィスとくしま・県率先行計画(徳島) ・生活環境保全条例(徳島)	・グリーン購入推進による環境負荷低減効果等の評価について(神奈川.pdf)		
		環境配慮型商品の提供	・ワセダから止めよう! 温暖化(早稲田大学) ・エコオセロ	・三井住友銀行と富士通の環境配慮商品での提携 ・環境配慮型タイルカーペットがグッドデザイン賞(川島織物セルコン) ・旅行会社による環境配慮型ツアー促進(JTB・ニュージャーランド政観・NZ) ・環境配慮型商品の積極販売(イオン.pdf) ・環境配慮型商品の報告書(日本ベント) ・環境負荷情報・環境行動計画と実績(日立)					
	地域環境技術の振興	利用拡大	・エネルギーファンド事例(長野、岡山、北海道)	・環境に配慮した商品提供(味の素)					
		積極的な技術開発	・大学関連および研究所による取り組み	・各分野における企業による技術開発の取り組み ・林業用機械事の強化(室戸鉄工所)				・世界の核融合プラント開発	
		推奨・PR	・カーボンオフセット協賛型プロジェクト(NPOコムンビート) ・環境税の導入要望(NPO:炭素税研究会)	・グリーンITフォーラム(サントリー) ・地球環境に対するメッセージを表記したビール缶を発売(サッポロ) ・環境企業広告の展開(ホンダ) ・エコ家電開発(三菱電機) ・木材製品で環境取り組み(大阪)	・北陸テクノフェア開幕(福井) ・西宮の環境教育(兵庫) ・環境と技術の北九州へ(福岡)	・文化芸術の振興による心豊かで活力あふれる香川づくり条例 ・農業振興地域の指定(香川) ・えひめ伝統工芸士認定規程(愛媛) ・テクノプラザ愛媛管理条例(愛媛)	・エコレールマーク商品の推進(国土交通省)		
		ネットワーク化		・グリーンネットビジネスの展開(ネットワンシステムズ(株)) ・カーボンオフセットによるグリーンマーケティング支援サービス((株)シフ) ・リサイクルポートを活用した資源循環ネットワーク((株)NTTデータ)	・環境ビジネスKANSAIプロジェクト(経済産業省)			・各国NGOが高山に集結、地球規模の課題を議論	
		「エコアクション21」認証制度の活用		・三菱東京UFJ銀、中小の環境認証を後押し	・釧路市が入札評価に2つの環境規格 ・村山市が「エコアクション21」を更新				
		エコアクション・ポイントの推進		各企業のエコ・アクション・ポイント事業参入事業(北海道)	・北海道でモデル事業を試行開始 ・新たな全国型エコ・アクション・ポイントモデル事業(環境省) ・エコアクション・省エネ、参加家庭募集!(京都.pdf)	・全国でエコ・ポイント付き商品が買えるように(環境大臣) ・エコ・アクション・ポイント普及促進へ(環境省) ・ポイント対象商品等の考え方について(環境省) ・普及促進へ参加事業者拡大(環境省) ・環境省モデル事業への参画(阪急電鉄等.pdf)			
	エコビレッジづくり	エコ体験と推進			・エコビレッジプラン(近畿地方整備局.pdf)			・キングフィッシャーベイリゾート&ビレッジ	
		モデル地域の設定と拡充	・NPO法人ビーグッドカフェの取り組み	・エコヴィレッジ会津高原(pdf) ・エコヴィレッジの発想と萌芽(森林塾)			・日本のエコビレッジ事例		
目標の設定と管理	削減目標の設定とPDCA								

※この「個別事例集」は、社団法人香川経済同友会より委託され、香川大学大学院 安全システム建設工学専攻土井研究室が調査し、作成したものである。